「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ア 危機管理体制の強化	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
	2-(4)-アール機管理体制の強化	施策の小項目名	〇防災体制及び危機管理体制の強化
主な取組	沖縄県総合行政情報通信ネットワーク (防災線) 通信機器改修事業	(行政無対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・防災及び危機管理の拠点となる「沖縄県防災危機管理センター」を整備し、同センターを中核に、様々な危機事象に対し迅速かつ的確な 応が可能となる体制の構築を図るとともに、県民や本県を訪れている観光客への迅速な情報提供に向けた「沖縄県防災情報システム」の拡 化や市町村防災行政無線等の整備を促進するなど、防災体制及び危機管理体制の強化に取り組みます。		迅速な情報提供に向けた「沖縄県防災情報システム」の拡充・強

1 取組の概要 (Plan)

		年度別計画				
主な取組(アクティビティ)	実施 主体		活動指標(アウトプット)			
		F	4	R5	R6	
沖縄県総合行政情報通信ネットワークのシステム		通信機器の改修・長寿命化計画策定、関係者協議(市町村、消防等)、当該計画に基づく機器更新				
更新を行う。通信機器等の改修・長寿命化計画策 定を行い、当該計画に基づく機器更新を実施する。		改修•長寿命化計	画策定	関係者協議	機器更新進捗率(事業費ベース)	
		計画策定		協議完了	10%	
担当部課口連絡先】 企画部情報基盤整備課	[098-8	366-2036]	関連URL	-	_	

2 取組の状況 (Do)

(1)	取組の	進 排 状 沿
\ I /	DX MH U	ハエヤルイル・ハ

予算事業名	通信施設維持管理	費		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	
県単等	直接実施	_	_	

令和4年度活動内容

ネットワークシステムや、通信機器の状態の把握を行い、機 器改修やシステム改修の内容について検討した。 (単位:千円)

予算事業名	通信施設維持管理	里費
	R5年度	
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	_

令和5年度活動計画

検討した改修内容について、関係者と調整を行い、概算費用 等を算出する。また、改修基本設計に向け予算要求を行う。

活動指標名	改修・長寿命化計画策定		R4年度			進捗状況	<u>活動概要</u>
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	進抄认沈	現行ネットワークシステムの内容の把握を行 い、通信容量やネットワークの構造など改修内容
実績値	_	_	現行システムの把握、改修内容の検討	計画策定	0. 0%		の検討を行った。 機器の更新時期や、概算費用等について設置業者 等と調整を行っている。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

現行システムの内容や、通信機器の状態を確認し、現状の問題点について検討を行ったが、目標値である改修・長寿命化計画策定は出来ていない。

(2)これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<u> </u>	システムの内容の把握や機器の状態などの確認のため、毎月ネットワーク整備業者と調整 を行い、現システムの改善点や改修内容の検討を行った。 概算費用の算出や、更新のスケジュールの検討を行い、予算化に向けて取り組んだ。

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Ched	ok)	4 取組の改善案(Ac	tion)
類型	内容	類型	内容
	ネットワーク機器の改修計画策定にあたり、現行システムの把握や、機能の見直しに大きく時間を要したため、計画策定には至らなかった。	⑦ 取組の時期・対象 の改善	システム内容の把握、改修案の提示などを推進すること で、早期の計画策定に努める。

「主な取組」検証票

施策展開	2 (4) =	を接供用は割のみ ル	施 策	①危機事象に応じた危機管理体制の構築
加 東展開			施策の小項目名	〇防災体制及び危機管理体制の強化
主な取組		合行政情報通信ネットワーク (防災行政無 西設改修事業	対応する成果指標	危機管理マニュアル等作成数
施策の方向	・防災及び危機管理の拠点となる「沖縄県防災危機管理センター」を整備し、同センターを中核に、様々な危機事象に対し迅速かつ的確な 応が可能となる体制の構築を図るとともに、県民や本県を訪れている観光客への迅速な情報提供に向けた「沖縄県防災情報システム」の拡 化や市町村防災行政無線等の整備を促進するなど、防災体制及び危機管理体制の強化に取り組みます。		B速な情報提供に向けた「沖縄県防災情報システム」の拡充・強	

1 取組の概要 (Plan)

		年度別計画			
主な取組(アクティビティ)	実施 主体			活動指標(アウトプット)	
		F	₹4	R5	R6
「沖縄県総合行政情報通信ネットワーク中継局個別施設計画」をもとに、総合行政情報通信ネット ワークの中継局の鉄塔等を改修する。また、市町村		通信施設改修に係る中長期計画(R3~R12)に基づく中継局(局舎等)の更新・長寿命化			
の庁舎移転等に伴い無線回線を改修する。		整備進捗率(事業	美費ベース)		
		34%		48%	60%
担当部課口連絡先】 企画部情報基盤整備課	[098-	866-2036]	関連URL		

2 取組の状況 (Do)

(1)	取組の	D進捗状況	_
\ I /	ᄁᄼᇄᆔᅜ	ノュエフツ 1八 ハ	ı

予算事業名	通信施設改修事業	<u> </u>		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	
県単等	直接実施	34, 880	26, 411	

令和4年度活動内容

市町村役場の移転に伴う無線回線の改修(3件)および総合 行政情報通信ネットワーク中継局の受電線路更新を実施した。 (単位:千円)

	予算事業名	通信施設改修事業			
R5年度					
	主な財源	財源 実施方法 当初予算			
	県単等	直接実施	102, 100		

令和5年度活動計画

市町村役場移転に伴う無線回線の改修および個別施設計画に基づく改修工事および設計業務を行う。

活動指標名	整備進捗率(事業費ベース)		R4年度				<u>活動概要</u>
	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B	進捗状況	通信施設改修に係る中長期計画 (R3~R12) に基
実績値	_	0%	0. 87%	34%	2. 6%		づく、中継局(局舎等)の更新・長寿命化を行った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

個別施設計画策定時に比べ施設の劣化が進んでおり、当初想定していたよりも改修範囲が大きくなり、工事が令和5年度に繰り越しているため、実績値が低くなっている。

(2)これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況		
_	工事契約を上半期に行い、工期確保に努めた。		

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)			4 取組の改善案(Action)		
類型	内容		類型	内容	
⑦ その他(改善余地 の検証等)	工事の発注にあたっては、計画策定時からの施設の劣化状況の進行を踏まえた、改修範囲を設定する必要がある。		⑦ 取組の時期・対象 の改善	今後は、工事の発注にあたり事前に調査設計を行い、改修 範囲の設定や関係法令の変更による影響等を確認する。	
④ 社会・経済情勢の 変化(外部環境の変 化)	工事に係る関係法令の変更により、工法の選択や安全対策 が必要になるなどの影響がないか確認する必要がある。				